

八戸工業大学 避難場所位置図

避難場所

— 地震時の行動のめやす —

- * 建物内では、その場で身を守ることを優先する。
- * 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。
- * あわてて外へ飛び出さない。
- * 屋外では、ガラス・外壁等の落下に注意し、建物のそばから離れる。
- * 火気・ガス・危険物等に対する、注意と始末を行う。(実験室等、余裕がある場合)
- * 教職員がいる場合はその指示に従う。
- * 揺れがおさまった後は、放送等による大学の指示に従う。

(例)

講義室・研究室・実験室・食堂等

→倒壊や落下物に注意し机の下などに隠れる。

体育館・廊下等

→落下物に注意して壁や太い柱のそばに移る。

図書館

→書庫から待避する。(余裕がある場合)

